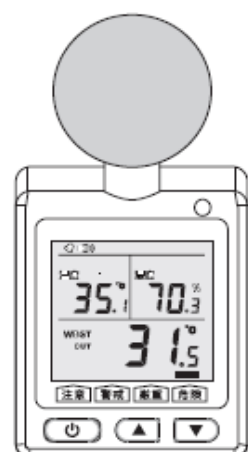


取扱説明書



WBGT測定器 黒球付暑さ指数計

注文コード：12207977



この度は弊社の WBGT 測定器 黒球付暑さ指数計をお求め頂きまして誠にありがとうございます。
本製品をご使用になる前に安全上のご注意と取扱説明書をよくお読み頂き、正しくご使用ください。
なお、お読み頂きました後も、この取扱説明書を大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただくことを説明しています。

警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意 人が傷害または財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

警告

指定の方法、条件以外でのご使用は絶対におやめください。
また落下や過度の衝撃、振動を与えないでください。
本製品を破損したり重大事故を引き起こす恐れがあります。

禁止

故障が疑われる場合は使用をおやめください。
使用前に亀裂、破損等の異常がないかを十分確認し、本製品の使用中に異常が発生した場合はすぐに使用を中止してください。

禁止

本製品の分解、改造は行わないでください。
修理が必要な場合は、購入された販売店にお問合せください。

禁止

本製品を加熱したり火中に投入しないでください。
破裂による火災、怪我の恐れがあります。

禁止

危険物、発火物、爆発の恐れがある場所では使用しないでください。
重大事故を引き起こす恐れがあります。

禁止

本製品は防水構造ではありません。濡れた手で扱ったり、水滴がついたり、雨に当たったりしないようにご注意ください。
感電などの重大事故を引き起こす恐れがあります。

禁止

注意

本製品は非常に精密に設計された製品です。過度な衝撃や振動が加わると測定誤差や故障の原因となることがあります。

必ず守る

周囲に雑音を発生させる装置のある場所や静電気の溜まっている物体の近くでは使用しないでください。
表示が不安定になったり、誤差の原因になります。
外部の強力なノイズ等により測定ができなくなった場合や、表示に異常が発生した場合は、一度電池を取り外して入れ直し、本製品をリセットしてください。

必ず守る

使用温湿度範囲を超える環境、ホコリの多いところでのご使用や夏季の車内での放置はおやめください。
直射日光の当たる場所に置いたり、暖房器具などの周辺で使用したりすると本体のプラスチックの変形、故障の原因になります。

必ず守る

極端な温度変化のある環境でのご使用は結露の原因になりますので注意してください。

必ず守る

冬季の屋外での使用は、本体の温度低下により応答速度が遅くなることがあります。
また電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。

必ず守る

手で持って使用する場合は、黒球や通気口を持たずに本体の下部を持ってお使いください。

必ず守る

本製品はお子様には使わせないでください。

禁止

お手入れの際は、乾いた柔らかい布で本体を乾拭きしてください。水に濡らしたり、洗剤や揮発性の溶剤の使用はしないでください。

必ず守る

電池について ※本製品に電池は付属していません。

電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。
万一、電池を舐めた場合はすぐにうがいをして、医師に相談してください。

必ず守る

電池の液が目に入ったり、皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。失明や皮膚に障害を起こす恐れがありますので、医師の治療を受けてください。

必ず守る

プラス、マイナスを逆にして使用しないでください。異常反応を起こし、電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

禁止

乾電池を充電しないでください。
充電すると液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。

禁止

プラス、マイナスを針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管をしないでください。
電池がショートした状態になり、過電流が流れたりして電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

禁止

電池を廃棄する際は、電極にテープを貼り絶縁して市町村の指示に従い、適切に廃棄してください。
端子が他の金属と触れると発熱、破裂事故の恐れがあります。
また加熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないでください。

必ず守る

長時間使用しない場合には、本製品から電池を取り外してください。
また使い切った電池はすぐに本製品から取り出してください。
電池から発生するガスにより電池を漏液、発熱、破裂させたり、本器を破損させる恐れがあります。

必ず守る

新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。

必ず守る

指定された電池以外は使用しないでください。

必ず守る

本製品が濡れている時や湿気の多い場所、また濡れた手で電池交換をしないでください。感電の危険があります。

禁止

電池を交換する際は、必ず電源が切れた状態（表示が消えている状態）で行ってください。また、交換後は必ず電池蓋を閉じてから使用してください。

必ず守る

暑さ指数について

熱中症とは何か

暑い時には、自律神経を介して末梢血管が拡張します。そのため皮膚に多くの血液が分布し、外気への放熱により体温低下を図ることができます。また汗をたくさんかけば、「汗の蒸発」に伴って熱が奪われる（気化熱）ことから体温の低下に役立ちます。
私たちの体内で本来必要な重要臓器への血流が皮膚表面へ移動し、また大量に汗をかくことで体から水分や塩分が失われるなどの脱水症状に対して、体が適切に対処できなければ、筋肉のこむら返りや失神を起こします。そして、熱の産生と熱の放散とのバランスが崩れてしまえば、体温が急激に上昇します。このような状態が熱中症です。

どのような場所でなりやすいか（環境）

高温、多湿、風が弱い、輻射源（熱を発生するもの）がある等の環境では、体から外気への熱放散が減少し、汗の蒸発も不十分となり、熱中症が発生しやすくなります。

暑熱環境と暑さ指数

熱中症を引き起こす条件として「環境」は重要ですが、我が国の夏のように蒸し暑い状態では、気温だけでは暑さは評価できません。熱中症に関連する、気温、湿度、日射・輻射、風の要素を積極的に取り入れた指標として、暑さ指数 (WBGT) があり、特に高温環境の指標としてや労働や運動時の予防措置に用いられています。

暑さ指数 (WBGT)	注意すべき生活活動の目安	日常生活における注意事項	熱中症予防のための運動指針
31℃以上		高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。	運動は原則中止 特別の場合以外は運動を中止する。特に子供の場合は注意すべき。
28~31℃	すべての生活活動でおこる危険性	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。	厳重警戒 激しい運動や持久走は避ける。積極的に休息をとり、水分塩分補給。体力のない者、暑さに慣れていない者は運動中止。
25~28℃	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的・十分に休息を取り入れる。	警戒 積極的に休息をとり、水分塩分補給。激しい運動では30分おきくらいに休息。
21~25℃	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。	注意 死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意。運動の合間に水分塩分補給。

注意すべき生活活動強度の目安

上表における 注意すべき生活活動強度の目安 を下記に示します。
熱中症の発生は作業強度だけでなく、作業時間によっても大きく影響されます。したがって運動や労作をする場合、軽い活動強度であっても、定期的に休息を取り入れ、水分を補給する必要があります。

軽い	中等度	強い
休息・談話 食事・身の回り 楽器演奏 裁縫（縫い、ミシンかけ） 自動車運転 机上事務 乗物（電車・バス立位） 洗濯 手洗い、洗顔、歯磨き 炊事（料理・かたづけ） 買い物 掃除（電気掃除機） 普通歩行（67m/分） ストレッチング ゲートボール*	自転車（16km/時未満） 速歩（95~100m/分） 掃除（はく・ふく） 布団あげおろし 体操（強め） 階段昇降 床磨き 垣根の刈り込み 庭の草むしり 芝刈り ウォーキング（107m/分） 美容体操 ジャズダンス ゴルフ* 野球*	ジョギング サッカー テニス 自転車（約20km/時） リズム体操 エアロビクス 卓球 バドミントン 登山 剣道 水泳 バスケットボール 縄跳び ランニング（134m/分） マラソン

*野球やゴルフ、ゲートボールは、活動強度は低い運動時間が長いので要注意

環境省「熱中症 環境保健マニュアル」/日本気象学会「日常生活における熱中症予防の指針」からの要約

株式会社 MonotaRO

<https://www.monotaro.com/>
TEL:0120-443-809

MADE IN CHINA
PNCJ 2025.3.14